

[▶ ホーム](#)
学会案内
[▶ 概要](#)
[▶ 定款等](#)
[▶ 組織・役員](#)
[▶ 学会からのメッセージ](#)
[▶ 事務局・連絡先](#)
市民の皆様へ
[▶ 医療における放射線被曝](#)
[▶ 放射線科の紹介](#)
[▶ 放射線・原子力関連情報](#)
[▶ 放射線医学の歴史](#)
[▶ レントゲンの日](#)
医学生・若手医師へ
[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)
平成16年度第9回理事会議事録

2006-6-1 16:57:00

日 時 : 平成17年1月25日(火曜日)14:00~17:00

場 所 : 学会事務所会議室

出席者 : (理事)池田恢、石垣武男、遠藤啓吾、大友邦、久保敦司、杉村和朗、田村正三、

 西谷 弘、早瀬尚文、本田 浩、宮坂和男、山田章吾
 (監事)伊藤勝陽、楢林勇

欠席者 : (理事)隈崎達夫、平岡真寛、松井修、中村仁信

議題

1. 前回議事録の承認
2. 第64回日医放総会について
 - I. 会長報告
 - II. 名誉会員推薦候補者について
 - III. 代議員会提案事項について
 - IV. 優秀論文賞について
 - V. 総会議案について
3. 会計について
4. 平成17年度歳入歳出収支予算(案)について
5. 医学物理士認定委員会から
6. 小児CTガイドライン(案)について
7. 会員名簿について
8. 将来計画委員会から
9. 日本医学放射線学会地方会英文表記及び地方会からの要望
10. 臨床治験における治療効果判定への関与について
11. DPCと放射線診療に関するWGの設置
12. PET/CT臨床応用ガイドライン
13. その他
 - ・ 会員からの問い合わせ
 - ・ 次回理事会開催日について
 - ・ MR専門技師制度運営協議機構について
 - ・ 第64回総会でのFellow shipについて

報告事項

1. 放射線治療品質管理機構からの報告
2. 各委員会報告
 - ・ 編集委員会
 - ・ 専門医認定委員会
 - ・ 将来計画委員会
4. その他

議 題 :

1. 平成16年度第8回理事会議事録(案)についてこれを承認した。
2. 第64回日医放総会について

石垣会長より第64回日本医学放射線学会総会進捗状況について合同シンポジウム、特別講演、教育講演、一般講演、電子ポスタ、産学連携セミナー、等について報告がなされた。

▶ 入会案内
▶ 会員のみなさまへ

- ▶ [What's New](#)
- ▶ [会員向けの情報](#)
- ▶ [学会からの情報・ガイドライン](#)
- ▶ [安全に関する情報](#)
- ▶ [会報・会告](#)
- ▶ [学会誌・出版物](#)
- ▶ [学術大会\(春・秋\)](#)
- ▶ [地方会案内](#)
- ▶ [国際交流](#)
- ▶ [関連学会集会](#)
- ▶ [利益相反](#)
- ▶ [専門医制度](#)
- ▶ [医学物理士制度](#)
- ▶ [リンク集](#)
- ▶ [電子放射線診療用語集](#)

会員専用ページへ

 閲覧には会員番号と
 パスワードが
 必要です


日本語

1) 名誉会員推薦候補者について、前回の理事会で承認された10名の先生について総会に推薦候補者として提案することが確認された。

2) 代議員提案事項について

次回理事会にて返答内容について審議する。

3) 優秀論文賞について

前回の理事会で推薦された3名に加え編集委員会から****君の推薦があり理事会で検討後これを承認した。また、今回は理事会推薦として4名の優秀論文賞者を総会へ推薦することが了承された。

4) 総会議案について

大友庶務理事より平成17年4月7日開催予定の総会(代議員会)議案について説明がなされた。一部訂正を加え各議題について承認された。

3. 会計について

遠藤理事長より、平成16年度の12月末現在の会計状況について説明がなされた。昨年から審議されてきた学会ホームページの充実をはかる件について理事会で再検討がなされ、

IT化事業費を増加させる必要があることが確認された。また様ようなガイドライン作成のための事業費を強化する必要があるとの意見がだされ了承された。これらを組み入れた補正予算を組むことが了承された。

4. 平成17年度歳入歳出収支予算(案)について

遠藤理事長より資料に基づき説明がなされた。平成17年度は平成16年度の活動を基に予算を編成、収入については会員、賛助会員、購読会員、広告等の収入は減少が見込まれるので前年度より予算額が減少している旨の報告がなされた。支出については、事業費のなかに委員会会議費を設け、委員会活動が活発に行われるよう昨年度より予算を増加、全体として管理費を抑え事業費を増加し学会活動の活性化を図りたい旨の提案が出された。理事会で検討後これを了承した。

5. 医学物理士認定委員会から

山田理事より平成16年医学物理士認定試験合格者の中の6名の医学物理士認定追加について説明がなされた。理事会で検討後これを了承した。

6. 小児CTガイドライン(案)について

中村理事より出された資料を基に理事会で審議がなされこれを了承した。

厚生労働省担当者とも相談の上公表することとした。

7. 会員名簿について

本田理事より会員名簿作成状況について説明がなされた。会員からのアンケートの返事があったものに関してはデータの入力終了、回答がなかったものについては会員管理データから記載することが了承された。また、名簿に掲載する広告等については本田理事に一任する。発行については3月中旬を発行予定として進めることとした。

8. 将来計画委員会から

早淵担当理事より2004年から開始された卒後研修制度の現状と今後の対応について学会員にアンケート調査を行なってはどうかとの提案が出され、資料を基に説明がなされた。理事会で検討後、一部訂正を加えるなどの見直しを行った上で将来計画委員会から日本医学放射線学会会員へアンケートをとる方向ですすめることが了承された。

9. 日本医学放射線学会地方会英文表記及び地方会からの要望

西谷理事より中四国地方会で審議され提案された地方会の英文表記について説明がなされた。理事会で検討後、英文表記については他でどのように使用しているかなど調査し、次回理事会で再検討することとした。

また日本消化器内視鏡学会への働きは今後も理事会として継続的に働きかけることを確認した。

10. 臨床治験における治療効果判定への関与について

早淵理事より資料にも基づき説明がなされた。この件については継続審議とする。

11. DPCと放射線診療に関するWGの設置

遠藤理事長より特定機能病院にDPCによる包括評価が導入されたが、学会と

して対処するためのWGを立ち上げたい旨の提案がだされ了承された。また画像診断の診療報酬に関する6団体で協議会を立ち上げる予定であるとの報告がなされた。

12. PET/CT臨床応用ガイドライン

遠藤理事長よりPET/CTの診療報酬には臨床応用ガイドラインが必要である旨の提案がだされ了承された。ガイドライン作成については日本核医学会との共同作業で行う予定。

13.その他

- ・ 会員からの問い合わせ

医師賠償保険について説明があった。

- ・ 次回理事会開催日について

次回理事会は決算の審議を行うため、3月16日開催予定

- ・ MR専門技師制度運営協議機構について

杉村理事より資料を基に説明がなされた。

- ・ 第64回総会時Fellow shipについて

宮坂理事より第64回総会におけるFellow shipについて海外から9名の応募者があり4名が合格したとの報告がなされ、助成金としてそれぞれ10万円を学会期間中に助成することが了承された。

報告事項

1. 放射線治療品質管理機構からの報告

平成17年1月9日に行われた第1回放射線治療品質管理士講習会について報告がなされた。

2. 各委員会報告

- ・ 編集委員会
- ・ 専門医小委員会
- ・ 将来計画委員会

[このページのトップへ戻る](#) ↑